

# かものういんだよい



発行：静岡県賀茂農林事務所

2023年6月号

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2075 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/>

## 諸田 僚 賀茂農林事務所長からの挨拶

本年度から賀茂農林事務所長に着任しました諸田僚でございます。賀茂地域での勤務は初めてとなりますが、私が着任した4月には、下田市を流れる稲生沢川沿いに桜が満開に咲き誇っており、風光明媚な海と山に囲まれた、日本有数の観光地であることを実感したところです。

当事務所では、昨年度に引き続き、伊豆縦貫自動車道の建設発生土を活用した農地の基盤整備に取り組んでおります。農地の集積・集約化を推進するとともに、スマート技術導入の支援や、新規就農者の確保・育成をし、多様な担い手による地域農業の活性化を進めてまいります。

また、地域の安心・安全を守るため、治山施設の整備や点検をし、災害の未然防止に努めてまいります。林業分野においては、森林資源の循環利用や、森林の適正な整備・保全をし、森の力の回復を図ってまいります。

今後も、地域の皆様の声を聞き、農林業の振興を図るとともに、地域の持続的な発展に向けて取り組んでまいりますので、御支援・御協力をお願いします。



担当：総務課（0558-24-2075）

## 石部の棚田で田植え祭が開催されました

5月20日（土）、21日（日）、農林水産省の「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定されている松崎町石部の棚田で田植え祭が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、2日間で約400名の方が参加されました。

石部の棚田では、棚田オーナー制度を導入しており、農作業を通して都市と農村の交流を実現しています。35,000円/年でオーナー会員、10,000円/年でトラスト会員に登録でき、ともに保全活動に参加する仲間を募集しています。



担当：農村整備課（0558-24-2080）

## 賀茂営農技術員会の開催

5月26日（金）、JAふじ伊豆伊豆太陽地区本部会議室において、JA、伊豆農業研究センター、農林事務所の技術員により「賀茂営農技術員会」を開催しました。

本会議はコロナ禍でしばらく開催出来ませんでしたが、産地の問題解決が待たなしの状況であり、3年ぶりの開催となりました。今年度の取組としては、普及指導計画書やJAの品目別産地振興計画に基づき、主要品目（イチゴ、ワサビ、柑橘、花き、キヌサヤエンドウ）について現状分析を行い、具体的な調査等を実施する予定です。



担当：企画経営課（0558-24-2076）

## 静岡県グリーン・ツーリズム協会伊豆支部の活動

6月1日（木）、令和5年度静岡県グリーン・ツーリズム協会通常総会が開催され、静岡県グリーン・ツーリズム協会伊豆支部の会員施設が出席しました。

静岡県グリーン・ツーリズム協会は伊豆支部を含め県内7支部で構成されています。伊豆支部は正会員27施設で活動しており（事務局：賀茂農林事務所）、賀茂地域の観光交流客数及び販売額増加に向け、パンフレットの配布、公式 SNS やホームページによる情報発信、研修会などの活動をしています。

総会後には各支部の紹介が行われ、会員施設の体験プログラムや会員施設の商品であるニューサマーオレンジや干しシイタケ、卵を紹介しました。

伊豆支部は今年度新規会員の募集、ツアー商品販売のための活動を重点的に行う予定です。



担当：地域振興課（0558-24-2079）

## 林業の魅力を発信

5月25日（木）、松崎高校の生徒を対象に、林業の魅力を伝え就業への関心を高めてもらうため、林業体験会を開催しました。生徒たちは、西伊豆町大沢里で高性能林業機械による伐採から搬出までの様子を見学したほか、丸太が製品になる過程などを体験しました。

当事務所では一般の方々にも林業の魅力を知らってもらうため、「森づくり県民大作戦」等のイベントを開催する予定です。



担当：森林整備課（0558-24-2082）

## 農地・治山 災害防止パトロール

6月1日（木）から6月15日（木）にかけて、農地・治山災害防止パトロールを実施しました。近年頻発する集中豪雨や台風に備え、農林防災施設とその周辺状況を点検し、災害の未然防止を図ります。

施設の異常や荒れた沢など危険が感じられる場所がありましたら、お住いの市役所・町役場や賀茂農林事務所まで御連絡下さい。



担当：農村整備課（0558-24-2080）  
治山課（0558-24-2084）

WELLかも！  
「アガパンサス」



紫色の花を咲かせる「アガパンサス」をご存じですか？アガパンサスは、南伊豆町入間地区の特産品で、ユリ科の宿根草です。

入間地区では、かつては、露地でも手軽に栽培できることや出荷時期が春と夏の観光シーズンの狭間にあたることから、段々畑を利用して盛んに栽培が行なわれました。

同畑は「静岡県棚田等十選」に選ばれています。